

親子でたんけん

伝える・伝わる?!

みんなであそぶプログラム

毎日実施 | 10:00-16:00 (11:30-12:30はお休み)
子ども大人も「伝えること」、「伝わること」を体験するあそびに参加します。
○さわって伝える ○コピタイル ○ピタカード など

あつまるあそぶプログラム

土日祝実施 | 14:00-15:00 (当日30分前受付)
○さがしてみようこどここ など
写真をヒントに、相手チームがみつけた場所を探し出します。

チーム○△□の「ヒカリ・イロ・カタチ」

不定期開催 | 15:45-16:15
いろやカタチで気持ちを伝えられるかな? スライド映写機をつかいます。

たべるあそぶプログラム

日曜日実施 | 11:00-12:00 (定員6組、当日30分前抽選)
○出汁
昔から伝わる方法で出汁をとります。

○詳しくは、館内の当日案内をご覧ください。プログラムは予告なく変更することがあります。



「なにをあそぶ?」「いまから帰るよ」「また明日」・・・。

あなたは何かを伝えるとき、どんな方法を使いますか?

一番身近な方法はことばや文字でしょうか。

点字や手話なども伝えるための方法の一つです。

遠くの人に伝えたい時はどうしますか?

電話、手紙、最近ではスマホやパソコンなどの機械がよく使われます。

何百年も前だったら、大きな音やのろしなどで

遠くの人に合図を送ったこともありました。

いまでも灯台やビルの屋上の光が使われています。

では、文字もなくて、音や光が届かないくらい遠くだったら?

形のないものや、気持ちを伝えなかったら?

だれがみてもわかるように、あるいは

限られた人にだけ伝わるようにしたかったら?

親子でたんけん

伝える・伝わる?!

「伝える」と「伝わる」を考え出すと、

じつは奥深いことに気づきます。

この夏、愛知県児童総合センターでは、ことばや文字だけでなく、

形や色、てざわり、もの、気持ち、様子などをいろいろな方法で

「伝える」ことをあそびの中で体験します。

どんなふうに「伝わる」かも楽しみながら体験してみてください。

2017.7/22 | 土 | - 8/31 | 木 |

愛知県児童総合センター

時間 | 10:00-16:00 (開館時間は9:00-17:00)

会期中は休館日なし

主催 | 愛知県児童総合センター (公益財団法人愛知公園協会)

子どもとおとな、ドキドキ発見!

ACC

Aichi Children's Center

レター

News Letter vol.

2017 夏 28

夏季特別企画

親子でたんけん

伝える・伝わる?!

特集 |

あのねっとクラブ

特集 | 春季特別企画

あつまれ!

「線」のあそび

子育てのおはなし 第28話

募集とお知らせ

愛知県児童総合センター



〒480-1342
愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
TEL 0561-63-1110
E-mail info@acc-aichi.org/
http://www.acc-aichi.org/

開館時間 = 9:00 - 17:00
入場料 = 中学生以下無料、その他300円

7月の休館日 = 3、10、18日
8月の休館日 = なし
9月の休館日 = 4、11、19、25日
10月の休館日 = 2、10、16、23、30日

公共交通 地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から 車で... 東名高速・日進JCT経由名古屋瀬戸道路長久手ICから
機関で... リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車 足助方面すぐ(愛・地球博記念公園 北駐車場利用)

あのねっとクラブ

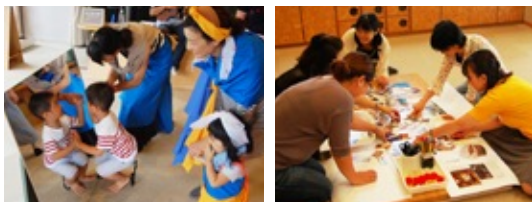


あのねっとクラブは、2歳半から3歳の子どもと親を対象に5回連続の遊びのプログラムを同じメンバーで行うクラブです。わくわくするような感覚あそびを中心に、親子で過ごす時間をじっくりと楽しむ内容になっています。

「大人が楽しいと子どもはうれしい」を合言葉に、子どもにあそびを“させる”のではなく、親も“一緒に”身体を動かして子どもとの時間を楽しみます。とはいえ、集団で同じことができる歳の子たちではないので、その子の出来ないことやりたくないことを認めて、子どもたちそれぞれのペースに親が寄り添い、それをスタッフがサポートします。

日常の延長で出来るようなことから普段出来ないようなダイナミックなことまで、様々なあそびを親子で楽しむことで、子どもの新しい姿の発見、子どもと向き合う中での親自身の発見など多くの気づきがあります。また、第3回目はパパも参加します。パパと子どもでクッキングをしている間は、ママはゆったりと参加者同士で交流しながらの「自分」の時間です。そして、各回のプログラムの最後に「ママのコミュニケーションタイム」として、自分のことや子どものことを話し、他の参加者の話を聞く中で、子どもとの時間を楽しむきっかけや自分自身を見つめなおすことができます。

平成18年より毎年実施しているこのクラブで、私たちスタッフはたくさんの親子との出会いがありました。回を重ねるごとに大人も子どもも気持ちがほぐれ、素敵な表情でいっぱいになります。5回を終えた後にもママ同士で連絡を取り合って親子で集まったり、スタッフを訪ねてあそびに来てくれたりと、温かい関わりを持つのは連続した活動のクラブならではの魅力です。



～これまでの参加者の声～

- 「入園前に子どもと濃密な時間を過ごせて思い出が作れた」
- 「下の子を託児できたので上の子とじっくり向き合えて嬉しかった」
- 「他のママの話が聞いて私だけじゃないんだと思えて癒された」
- 「子どもはあそびだけでなく、人との交流を楽しみ始めていることに気付いた」
- 「パパが他の親子の関わりを見る機会がありませんので貴重な体験だった」

春季特別企画

あつまれ!

「線」の

あそび

線を張り巡らせて生まれた館内の空間で、線

のあそびを楽しみました。線で何かを描こう

とか、カタチにしようとかを思わない、ただた

だ伸びていく線をきっかけに、さがして、みつ

けて、考えて、からだを動かして遊びました。



このあそびは平成28年度春季特別企画として実施しました。



なんぼんせん?!
くじを引いて出た番号の数だけ土の粘土で線をつくってつなげて飾ります。



おりせん
紙を折ってできた線をなぞったり、線と線の間の空間に線の模様をつくらせます。



せんのかげ
縦と横の線であまれたネットをクリップでとめてカタチをつくり影を楽しみます。



トーナメント線
線のアソビの勝ち抜き戦です。

●特別プログラム

えんさんかしくく
チーム○△□の「線のアニメ」

カナダ国立映画制作庁(NFBC)制作の16mmフィルムのなかから、線がテーマの映画を上映。



せんをたどる
館内に張り巡らされた線をたどって、線でできた「象形文字」を見つけます。



せんのあと
糸を置いた上に紙を重ねてクレヨンでこすると、糸のカタチが浮き出てきます。



あげせん
いろいろな線をつけて揚げてみます。



つなげる・つながる
白いマグネットの線をつなげます。



子育てのおはなし

臨床心理士
後藤かをり

第28話

子どもとの距離

募集とお知らせ

トコトコプログラム

「大人がたのしいと子どもはうれしい」を合言葉に、小さな子どもとお母さんやお父さんが“一緒に”楽しむプログラムです。見る、触るなどの感覚的なあそびを中心に、いろいろなあそびを親子で体験します。

7/5(水) 11:00～ えのぐであそび
7/12(水) 11:00～ 水であそび

対象：1歳から3歳の未就園の子どもとその親
定員：15組程度
参加費：無料(入場料300円が必要)
受付：プログラム開始30分前から
1Fインフォメーションにて先着順
※受付時刻に参加希望者が定員以上の場合は抽選

トコトコプログラム夏休みスペシャル

夏休みは特別にスペシャルな内容で対象年齢も広げて行います。親子で夏休みならではのダイナミックなあそびを楽しみましょう。

8/9(水) 11:00～ 水であそび
8/20(日) 11:00～ つみきであそび

対象：1歳から6歳の未就学の子どもとその親
定員：15組程度
参加費：無料(入場料300円が必要)
受付：プログラム開始30分前から
1Fインフォメーションにて先着順
※受付時刻に参加希望者が定員以上の場合は抽選



トコトコプログラム「水であそび」

子どもというのは、本当に親の心を逆立てる天才だと思ふことがあります。先日こんな話を聞きました。6歳の女の子なのですが、散々遊んだ帰り道、車の中で「少し寝ておきなさい、そうでないとご飯の時にいつもぐずぐずになるんだから」とお母さんが言うと、その子は「グズグズ、グズグズ・・・」としばらく言い続けたのだそうです。6歳は6歳の知恵で、2歳は2歳の知恵で、お母さんたちをイライラさせます。お母さんたちの逆鱗(げきりん)のありがたさをよく知っています。こういう時に、怒りを爆発させるか、子ども

の知恵を笑ってしまえるかの分かれ道は何でしょうか? お母さんの疲れ具合、そのことが起きる前のできごと・・・。少し子どもとの距離があれば笑ってしまえるのね。距離を作る一つの方法・・・子どもの「笑えることば」「天才じゃなかろうかと思うことば」をメモしておくのはどうでしょうか? メモしておく、パートナーや友達にも話せるし、聞いた瞬間「あ、これメモしとこ」と思えることがあります。いつも有効でなくても、イライラを爆発させてしまった自分への嫌な思いを1度避けることができます。

※プログラムは予告なく変更する場合があります。詳しくはHPをご覧ください。

移動児童館・ゆめたま号 7月～10月の開催地決定

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人と一緒にあそぶプログラムです。あそびをとおして、たくさんのお出合いを楽しみにしています。

- 実施団体名
- 7/26(水) 蒲郡市 / おおつか児童館
- 7/31(月) 豊川市 / あかさか児童館
- 8/7(月) 長久手市 / 上郷児童館
- 8/24(木) 飛鳥村 / 飛鳥村児童館
- 8/31(木) 小牧市 / 味岡児童館
- 9/9(土) 北名古屋 / 児童センターきらり
- 9/16(土) 常滑市 / 常滑児童センター
- 9/20(水) 大治町 / 大治町児童センター
- 10/3(火) 美浜町 / 河和児童館
- 10/11(水) あま市 / 美和児童館
- 10/25(水) 犬山市 / 犬山市子育て支援センター



移動児童館



ゆめたま号